公民館結婚式賄料値上げ

物価高に勝てず一人5,950円に

〝無駄と無理のない効率的な働き〟の精神をいかした公民館結婚式は、諸物価の高騰に勝てずやむを得ず値上げをせざるを得なくなった。

公民館結婚式賄料値上げ問題について十二月五日、公民館運営審議委員会を開催して検討してきた結果、一月一日から一人当りの賄料を四、五〇〇円以内から五、九五〇円以内に。また、会費も三、〇〇〇円を四、〇〇〇円に値上げすることになった。

村民のみなさんからご理解ご協力をお願い申上げます。

料理	3,000円	赤飯	250円
式菓子	1,200〃	引物	1,200〃
酒	300〃	計	5,950〃

盛ん！俳句創作活動

期待される新人誕生

第二回村民俳句大会は、一月十九日横越村公民館で開催された。

大会は、午前九時から「寒」「酔」「追難」の席題が発表され十一時三十分まで詠句された。

午後十二時三十分から公民館長のあいさつのあと　先に広報よこごしで応募していた兼題「初詣」「福寿草」「事務初」「初凧」「初雀」の入選句の披講がされた。席題審査は出席者全員で相互選し、席題披講がされた。

その結果、兼題の部で坪谷耕雨氏が、席題の部で佐藤志残氏がそれぞれ一位になった。

また、昨年一月の大会と二回の本紙作品公募の年間総合成績で坪谷十九一氏が一位とで行われ、谷内田春夫さんらがそれぞれ優勝した。

成績は次のとおり

一般男子

		トータル ピン数
一位	谷内田春夫	五七二
二位	広瀬　幸雄	五七一
三位	佐藤　信夫	五五四

シニア（四〇才以上）

一位	山田　宏一	五一九
二位	原　重夫	四六八
三位	雛波　一仁	四六三

一般女子

一位	五十嵐　満	五一八
二位	石塚ミツ子	四八四
三位	伊藤　香代	四四三
三位	五十嵐　薫	四四三

なった。

俳句創作活動は、回を重ねることに、俳句への関心も高まってき、立派な作品がどんどん創作されている。

俳句関係者では、さらに村民各層の方が俳句に親しみ、多くの新人が誕生することを強くのぞんでいる。

本紙でも、村民が豊かな文化活動をするために、俳句作品公募を年数回行っているところであるが、俳句に関心をもっている方はどしどし応募されることを期待している。

成績は次のとおり

兼題（応募者数四十二名）

一位	坪谷　耕雨	
二位	佐藤　志残	
三位	佐藤　俊博	

席題（大会出席者一八名）

一位	佐藤　志残	
二位	今井　秀虹	
三位	坪谷十九一	

年間総合

一位	坪谷十九一	
二位	佐藤　志残	
三位	坪谷　耕雨	

○席題高点句（三位まで）

一位　素草鞋の寒行僧に風硬し　佐藤　志残

二位　老農の生活の知恵や寒試し　坪谷十九一

三位　戸主の座となりて今年の鬼やらい　今井　秀虹

○兼題高点句（成績順十位まで）

出産届受付事務の始めとす　坪谷　耕雨

初詣今年も土に生く誓ひ　佐藤　志残

古日に牛の朝餌や初雀　東城　素秋

栄転の噂を耳に事務始　今井　土筆

事務始め心新たに受話器とる　佐藤　志残

初雀松籟響を浄む風　佐藤　俊博

予定表書く黒板や事務始　佐藤　俊博

一服の紫煙を追へば初雀　いしい虎生

初凧や五頭の銀鱗夕映える　公平

福寿草障子に淡き陽の揺るる　南場　愛子

三種混合（百日せき、ジフテリア破傷風）ワクチン予防接種の中止について

三種混合ワクチンの予防接種については、一月三十一日付で厚生省の指示により中止することになりました。従って村で計画しておりました二月二十四日及び三月十七日の予防接種は中止となりました。

きもの着付講座生募集

和服をもっていてもなかなか自分で着れない人が最近ふえているようです。

現代生活では和服は、機能的ではありませんが、おしゃれ着として見なおされてきました。

吉事、凶事、外出着、家庭着に、和服が自分で着れたらどんなにすばらしいことでしょうか。

三月、四月に子どもの卒業式、入学式をひかえ、左記により和服着付講座を開催いたします。参加ご希望の方は横越村公民館までご連絡ください。

○期日　二月十五、二十二日、三月二、八日いずれも土曜日

○時間　午後七時から九時まで

○場所　横越村公民館

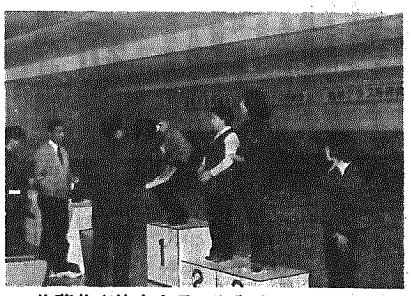
○講師　小林ミワ子先生

○受講料　無料

第一回ボウリング大会

一〇〇余名で熱戦

谷内田さんらが優勝



佐藤体育協会会長から記念メダルがわたされる一般女子ボウリング入賞者

一月十九日、新潟とやのレークボウルを会場に第一回村民ボウリング大会が開催された。

この大会は、村体育協会と横越、二本木両ボウリングクラブが主催したもので、午後から同ボウリング場を貸切り子どもから老人まで一〇五名が出場、応援者も含めると百七、八十名で、斜陽ボウリングを一掃する盛会な大会であった。

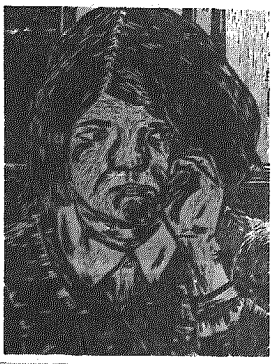
午後一時、原清衛さんの選手宣誓、佐藤藤男村体育協会会長の始球式のあと、熱戦がくりひろげられた。

試合は、三ゲームトータル

尿汲取業者の電話番号が次のように変更になりました

八一－二二九四番（〇二五三）

子どもサロン



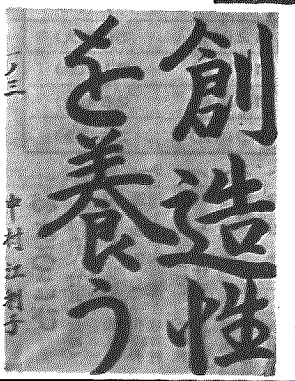
（横越中学校二年四組　斎藤順子さん）

＜評＞

版画は①デッサン②版下絵を白黒に整理③彫り④刷りの各段階をへてできあがるものです。

この作品は友だちの生き生きした姿情をみつけようというねらいで15時間ほどかけて取りくんだものです。彫りに多少明確さをかきますが、何か作者の姿現したいものが伝ってくるような気がしませんか。

（横越中学校　神田節子先生）



＜評＞

行書は篆脈（篆の統きぐあい）を大切にし、のびのびと書かなければならない。

この作品は一年生ではじめて書いた行書としては、筆法も手本に注意し、素直に正確にかけている。もう少し気力をこめ、大担に書いたらもっとよい作品になったと思う。

（横越中学校　江口正己先生）

第一回村民卓球大会

一、期日　二月十六日（日）午前九時三十分

二、会場　横越中学体育館

三、内容　小学生、中学生、高校生、一般、高令者の男女別で個人戦のみ

四、申込　二月十日まで横越村公民館へ

第一回村民スキー教室

1.期　日　昭和50年2月23日
2.場　所　五日町スキー場
3.参加者　年令、性別、問わない、40名ほど
4.参加費　2,000円（貸スキー利用の方は、1,500円増）
5.申込み　2月16日まで横越村公民館に
6.交　通　貸切バス利用

広報よこごし顔写真の応募

広報よこごしでは、今月号から一面顔写真を〝働く〟というテーマで連載してゆくことになりました。

つきましては、一面顔写真を村民の皆さんから広く公募したいと考えていますのでどしどし応募をしてください。採用分については記念品をさしあげます。

応募要領

(1)内容　〝働く〟をテーマにし、発行月にあったもの

(2)大きさ　キャビネ版か手札版

(3)〆切　毎月十五日

(4)応募先　横越村公民館